



# みんないっしょ ずう~といっしょ

## 宝塚第一小学校区まちづくり協議会

VOL.50

2023年3月31日発行  
編集・発行 広報委員会  
連絡先 一小宝梅ハウス  
0797-57-9060  
宝塚市宝梅 1-12-43



まちキョン

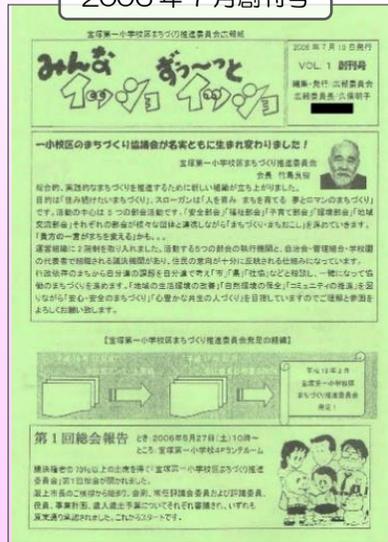
### 祝・50号!

2006年2月にスタートした一小校区まちづくり協議会は、今年発足18年を迎えます。  
(前身の一小コミュニティは1995年12月発足)

発足当時から、まち協の活動に寄り添って発行を続けてきた広報紙も、今回で50号の節目を迎えました。振り返ると、まち協(地域)の活動の歴史がギュッと詰まっています。

表題の「みんないっしょ ずう~といっしょ」は、みんなで手を携えて、ずっとこの地域で安心して暮らし続けたい、そんなまちづくり活動をして行こう!との思いでつけられました。これからも皆さんといっしょにこの活動を進めていきたいと思えます。今後ともご協力よろしくをお願いします。

2006年7月創刊号



これまでの広報紙は、「宝塚市みんなのまちづくり協議会」ポータルサイト内「宝塚第一小学校区まちづくり協議会資料ページ」でご覧いただけます。  
<https://takarazuka-community.jp/document-issyou/>  
また、活動の最新情報は一小まち協ブログをぜひ見てください。  
<https://takarazuka-community.jp/issyou/>  
(ブログからも広報紙を見ることができます。)



Open

### 宝梅ハウス自習室

2/18(土) 19(日)の2日間、宝梅ハウスを宝梅中学校の生徒の皆さんに試験前の自習室として利用していただきました。初めての試みですが、昨年末に学校を通じて生徒会からご要望があり実現に至りました。予想以上に多くの生徒さんが来館されました。

今後も中間・期末テスト前の週末には宝梅ハウスを自習室として利用していただく予定です。一小まち協のプロジェクトに「中・高生の地域での活動の場と居場所づくり」を掲げています。若い世代の皆さんとの関わり、繋がり、機会を作ってまいります。



## 防災訓練



2/19(日) 一小校区防災訓練『地域を知ろう！防災まち歩き』を実施しました。

今年度、地区防災委員会では校区内を4つのブロックに分け、各地域の白地図に住民の一時避難場所(安全ゾーン)や防災倉庫、避難ルート等を書き込む作業をしてきました。

訓練当日、その地図を持って各ブロックから避難ルートを検証する防災まち歩きを実施しました。地震の時は通れない恐れのある道、支援物資を受け入れる場所が見つからない等、様々な課題が明らかになりました。今後、この地図をデジタル化して、校区の皆さんが共有できるようにし、課題解決に繋げるツールにしたいと思っています。



## 安全部会



1/30(月) 一小の4年生に向けて児童防災を開催しました。

毛布で担架を作るブースでは、自分達の体重ほどの重さの人形を4人で運びました。担任の先生を運ぶ場面では、みんな大興奮！毛布で担架が作れることにも驚いたようです。



火災現場からの避難を想定した煙道通過訓練では、煙が充満したテントの中にひとりずつ入り、真剣かつ楽しみながら体験できていました。テントの隙間から煙が漏れないようにはまち協のスタッフも前日から試行錯誤して設営しました！宝塚消防署による救命講習と防災講話にも児童達は真剣に取り組んでいました。

教頭先生からは「こんな訓練をしている地域はなかなか無い！」と絶賛していただき、育友会・消防・まちづくり協議会が一体となって訓練を実施することができました。



## 環境部会

### 【寄せ植え講習会】

11/25(金) 阪上先生をお招きし、2部に分けて寄せ植え講習会を開催しました。

28名の参加者がクリスマスからお正月にかけての寄せ植えを実施。花材も多く華やかな作品が仕上がりました。会場がストックの甘い香りに包まれ、和やかなひと時となりました。



### 【ゴミに関する知識を深めよう！】

2/21(火)、24(金)の2日間、宝塚市クリーンセンターの方を講師に私たちの生活に欠かせないゴミ出しについての勉強会を実施しました。

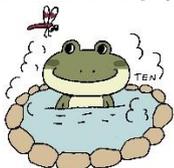
自治会からごみゼロ推進員の方を中心に25名の方が参加されました。

知っているようで知らない情報や課題解決のため各自治会に持ち帰っていただく内容も多くあり、充実した勉強会となりました。



## Z世代が未来のまちづくりを提案

12/10(土) Z世代の中高生が宝塚市の未来を語るイベントが宝塚市中央公民館で開催され、宝梅中、光ガ丘中、宝塚中の生徒や高校生など15人が参加しました。この催しは一小校区まちづくり計画に基づき、中高生の居場所づくりを推進するために立ち上げた「宝塚温泉まつり実行委員会」が、中高生とともに祭りを開催し、まちづくりを体感し語り合う場として企画したものです。



3つの中学校から「温泉まつりをZ世代に広げる発信方法」、「くナゾの湯のまち宝塚」(宝塚大使・細川貂々作)の活用法「武庫川花火大会の再開」が提案されました。花火大会復活の同級生アンケートをまとめたプレゼンに、コメンテーターの温泉旅館組合の小早川さんから、エールが送られました。



2023年度  
—小まち協 定期総会のご案内

5月14日(日)  
10:00~12:00  
—小 視聴覚室

どなたでも傍聴できます。

紅葉ガ丘自治会防災座学

12/3(土) 防災座学  
「私たちにできること」  
を甲子園大学で開催しま  
した。

当日は、看護師で災害派遣医療チームの芝理仁  
さんから、簡易トリアージ表を使って、助け出さ  
れた方の重症度を判断する方法  
を教えてくださいました。

実際に住民が怪我の状態を判  
断することは難しいと思いま  
すが、知識を身につけて、少し  
でも助け合える地域を目指し  
たいと思います。



宝塚「生」の祈り2023

1/16 午後5時から宝塚大橋南  
詰西側「生」モニュメント前で宝  
塚「生の祈り2023」が開催され  
ました。今年で未曾有の大震災か  
ら28年目を迎えます。

市民や関係者の皆さん約200名が震災犠牲者追悼  
セレモニーに参加されました。震災発生時刻12時  
間前の午後5時46分に参加者全員で黙祷をして  
追悼の歌とトランペットで祈りを捧げました。

12月初旬の石積みなど追  
悼セレモニーの準備には関西  
学院大学本郷ゼミの学生さん  
をはじめ、大勢の市民の皆さん  
の協力がありました。



【フードドライブ】にご協力ください!

ご家庭では余っている食品・食べきれない食品を持ち寄り、  
それを必要としている方や団体に寄付する取り組みです。  
宝梅ハウスでは食品回収BOXの設置協力をしています。  
〔ボックス設置時間：月~土(祝日を除く)10時~12時〕

受付できる食品

- ・常温保存が可能なもの・未開封のもの
- ・賞味期限が1か月以上あるもの

受付できない食品

- ・冷凍・冷蔵食品・アルコール類(みりん・料理酒は除く)
- ・賞味期限が明記されていないもの・手作り品



宝梅ハウス利用料金表

(2023/4/1~)

集 会 室	利用時間帯	A	9時~12時	利用時間帯は ご相談に応じます
		B	13時~16時	
		C	17時~20時	
印 刷 機	1階 (8~10名)	500円		利用月により 冷暖房費を100円 加算させて頂きま す
	2階 (24~40名)	1,000円		
コ ピ ー 機	マスター(原紙)	100円/1枚		
	片面 (白紙)	A4・B4	3円/1枚	
		A3	5円/1枚	
	両面 (白紙)	A4・B4	4円/1枚	
A3		6円/1枚		
ラ ミ ネ ー ト 加 工	白黒	片面	B5・B4・A4・A3	10円/1枚
		両面	B5・B4・A4・A3	20円/1枚
	カラー	片面	B5・B4・A4・A3	50円/1枚
		両面	B5・B4・A4・A3	100円/1枚
プロ ジェ ク ター	ハウス内利用	A4	25円/1枚	
		A3	35円/1枚	
		200円		
		持ち出し(2泊3日)		1,000円

新しく教室やサークル活動をお考えの方は是非宝梅  
ハウスにご相談ください。  
コピー機、印刷機、ラミネートも備えています。  
お問い合わせはお電話で

月曜~土曜日(祝日は除く)  
10時~12時 担当者在室  
問合せ

0797-57-9060

スリッパは用意していません。必要な場合はご持参ください。



俳句コーナー



皆さんも俳句を  
作ってみませんか?  
以下の兼題で俳句を作り、書式は問い  
ませんので住所と氏名を記入のうえ、  
5月末までに宝梅ハウスへ投函してく  
ださい。〔郵送・FAXでの応募も可  
表紙右上の連絡先まで〕

投句の中から入選句を選び、次号の  
俳句コーナーに掲載させていただきます。

今回はお題は自由です。過去に詠まれた句でもOK!

応募句  
時の夜再会想ふ城の春  
めぐみ  
選者吟  
春昼や本を抱へて高野  
よしろう